

永平寺町デジタル田園都市構想総合戦略（案）に関するパブリックコメント（意見募集手続き）の結果について

◆件名

永平寺町デジタル田園都市構想総合戦略（案）

◆募集方法

町広報紙およびホームページにて実施予告を行ったうえで、資料をホームページのほか、本庁および永平寺支所、上志比支所で閲覧できるようにし、意見を募集しました。

◆意見の募集期間

令和7年2月10日（月曜日）から令和7年2月25日（火曜日）

◆提出意見

1件

◆意見の概要 【別紙1】

農業・林業・狩猟といった一次産業をデジタル技術活用によりスマート化および6次産業化に関する記載を明記する。

◆町の考え方

いただいた意見を関係各課と共有し、今後の町施策の参考とさせていただきます。

◆本計画に関する修正の有無

無し

<お問合せ>

○永平寺町総合政策課 0776-61-3942

【別紙1】

(記載案)

1. はじめに

永平寺町では、人口減少や高齢化が進む中で、農業・林業・狩猟を含む一次産業の担い手不足が深刻化しています。また、空き家の増加や地域経済の停滞といった課題も顕在化しています。本提案では、デジタル技術を活用した一次産業のスマート化と6次産業化、さらには空き家のリノベーションによる移住定住を通じ、持続可能な地域づくりを実現する戦略を示します。

2. デジタル技術を活用した一次産業の活性化

2.1 スマート農業の導入

2.1.1 ドローン活用による農地管理

(1) 農薬・肥料の自動散布

- ・ AI 制御ドローンを活用し、圃場ごとに最適な量で農薬や肥料を散布
- ・ 環境負荷を軽減しながら、作物の品質向上と収量の最大化を図る

(2)作物の成長状況を AI 解析

- ・ 赤外線カメラ付きドローンで葉色や葉量を解析し、生育状態をデータ化
- ・ 病害虫の早期発見と防除計画の最適化を実現

(3)獣害監視のための自動巡回ドローン

- ・ AI 画像認識技術を活用し、獣害発生地域をリアルタイム監視
- ・ 侵入経路を分析し、電気柵や罠の最適配置をサポート

2.1.2 IoT センサーによる土壌・水分・気象データのリアルタイム取得

(1)土壌センサーによる水分・養分量の測定

- ・ PH 値・EC 値などのデータを取得し、作物に適した施肥計画を提案

(2)気象データを活用した農作業スケジュールの最適化

- ・ AI が過去の気象データを学習し、降雨・降霜リスクを予測

(3)水田の水管理の自動化

- ・ 遠隔操作できる水門システムを導入し、水位を適正に管理

2.1.3 AI を活用した収穫予測と効率化

(1)収穫時期の最適化

- ・ 気象・生育データを統合し、最適な収穫タイミングを自動提案

(2)価格変動予測の提供

- ・ AI が市場価格の変動を分析し、収益を最大化する出荷タイミングを算出

2.2 スマート林業の導入

2.2.1 ドローンと GIS(地理情報システム)を活用した森林管理

(1)森林資源データのデジタル化

- ・ 伐採対象木の樹種・樹齢・材積をデータ化し、最適な伐採計画を作成

(2)リモート森林巡視の実施

- ・ ドローンで広範囲を巡視し、倒木リスクや不法投棄の監視を行う

2.2.2 IoT センサーを活用した伐採現場の安全管理

(1)作業員の位置情報監視

- ・ GPS・加速度センサーを活用し、作業員の安全確保を強化

(2)天候・機械稼働状況のモニタリング

- ・ 機械のメンテナンスデータを自動収集し、故障リスクを低減

2.2.3 AI 解析による最適な伐採・植林計画

(1)木材の成長データ分析

- ・ 土壌特性・降水量・日照時間を考慮し、最適な植林計画を作成

(2)市場価格に応じた出荷最適化

- ・ AI が国内外の木材価格を分析し、適切な市場への出荷を推奨

2.3 スマート狩猟の導入

2.3.1 自動罠・カメラトラップを活用した獣害対策

(1)IoT センサー搭載の罠

- ・ 捕獲状況をスマホ通知し、無駄な見回りを削減

(2)AI カメラで獣害発生エリアを監視

- ・ 獣種ごとの行動パターンを解析し、効率的な捕獲戦略を策定

2.3.2 狩猟情報のデジタルマップ化

(1)捕獲データの収集

- ・ 位置・個体数・健康状態を記録し、最適な狩猟スポットを可視化

(2)狩猟スポット情報アプリの提供

- ・ 新規狩猟者向けに地域別の最適な猟場を案内

2.3.3 ジビエ加工のスマート化

(1)生産管理のデジタル化

- ・ HACCP 基準に沿った加工管理システムを導入

(2)EC サイト・ふるさと納税の活用

- ・ AI を活用したマーケティングでターゲット層に最適な販促を実施

3. 6次産業化と販路拡大のデジタル活用

3.1 町の特産品を全国へ発信する EC サイトの構築

(1)公式 EC サイトの解説

- ・ 商品説明を AI で最適化し、SEO 対策を強化

(2)ふるさと納税ポータルとの連携

- ・ 地域特産品のブランド力を向上

3.2 SNS・YouTube を活用したブランド発信

(1)地元のストーリー発信

- ・ 生産者のインタビュー動画を発信し、消費者の信頼感を向上

(2)Instagram・TikTok での販促キャンペーン

- ・ 若年層をターゲットに、短尺動画でのプロモーション強化

これにより、永平寺町が全国のモデル自治体となることを目指します